



あゆみ

〈教育目標〉
やさしく
かしく
たくましく

明けましておめでとうございます

新しい年、2017年（平成29年）を迎えました。保護者、地域の皆様には、ご家族ともに健やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。昨年は、様々な教育活動にご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。おかげ様でいろいろな学校行事を始め、様々な教育活動も順調に実践でき、子どもたちも健やかに成長することができました。新年を迎え教職員一同、心を新たに子どもたちのために指導にあたって参ります。短い3学期ですが子どもにとっては節目となる大切な時期であると思っておりますので、さらなるご支援ご協力をお願いいたします。



さて、毎日寒い日が続いていますが、厳しい寒さのなかで、草木は、春に向けて着々と準備を進めています。我が家の庭の梅も咲き始めました。冬の間蓄えた養分があるからこそ、春の訪れとともに美しい花を咲かせることができます。子どもたちもあと2ヶ月ちょっとで進学・進級を迎えます。3学期のこの時期、子どもたちには、自分の目標をもう一度心に刻み、日々の努力を重ねて、春に備えて欲しいと願っています。どうぞ、家庭や地域でも子どもたちに温かい励ましの声かけをお願いします。

「いただきます ごちそうさま」

1月16日（月）～20日（金）は給食週間です。『食べる』という日常の行為には、食欲を満たし、栄養を摂取し、健康を維持するだけでなく、食事の礼儀やマナーを身につけたり、家族で食卓を囲み楽しい会話が弾むことで、家族の温かい触れ合いを実感したりするなど、多くの意義を感じます。



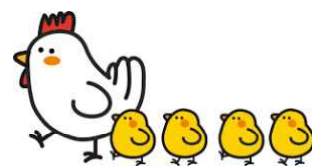
人は古くから自然の恵みをもって生きてきました。しかし、それは数々の動植物の生命をいただくということを意味します。人間の食料となる動植物へ、私たちは感謝する気持ちを込めて、心から『いただきます』と言います。大切な生き物の命を粗末にはいけないのです。『ごちそうさま』は、漢字で書くと『ご馳走様』。食事を出して客をもてなすことという意味をなす『馳走』からきているそうです。『馳』『走』は、ともに『はしる』の意味。昔は客人を迎えるのに走り回って獲物を獲り、もてなしました。その命がけの働きに客人が『有難う』と心から感謝の気持ちを込めた言葉が『ご馳走さま』になりました。動植物への感謝、それを育ててくれた自然への感謝。苦勞して食べ物を用意してくれた方への感謝。食事をする際の、とても大切な挨拶であり、日本の食文化の素敵な一面でもあります。今日の食事を有意義なものにするために『いただきます ごちそうさま』を大切にしたいですね。

本校では、給食週間中に標語の募集・表彰、調理員さんへの感謝の手紙作成、『わたしの考えた献立』コンクール、給食集会を実施します。また、給食週間中は、明治22年の日本で初めての給食の再現や日本各地の郷土料理が提供されます。楽しみですね。料理の詳しい内容は、『給食週間特集号』でお知らせします。



今年は『酉（とり）』年

今年は『酉（とり）年』です。十二支や干支の考え方では、酉のつく年は商売繁盛に繋がると考えられています。また、酉の由来に『果実が極限まで熟した状態』ということから、物事が頂点まで極まった状態が酉年だといわれています。習い事で結果が得られたり、勉強で成果がでたりしたらいいですね。



また、睦小学校の皆さんが、大空を自由に飛び回る鳥のように、大きく羽ばたいてもらいたいと思います。

○ 『酉年生まれ』は943万人、十二支で最少

1945年酉年、第二次世界大戦が終戦しました。このため、1945年生まれの人が少なく、十二支の中で最も少ない人口になりました。ちなみに、十二支で最も人口が多いのは『丑（うし）年』生まれの人で、1117万人です。

○ 『酉年生まれ』の人は

酉年生まれの人には、次のような特徴があるとされています。

鋭い直感力 決断に迷いが無い 行動力抜群 親切で面倒見が良い 社交性抜群
本音を隠したがる 駄目だと判断したらすぐにあきらめる プライドが高い 神経質

酉年生まれの代表的な芸能人が黒柳徹子さんです。頭の回転が速く、クイズ番組などでも抜群の正答率を誇りますし、長い間ユニセフ活動を行うなど、他を救う気持ちの強い人です。その一方で、常にトークの主導権を握り、ゲストを煙に巻く様子は、観る人を楽しませてくれます。太閤・豊臣秀吉も酉年生まれです。秀吉もまた、大胆な政治戦略と、迅速な行動力で戦国の世を統一していきました。天皇陛下、戦国の武将福島正則も酉年生まれです。

○ 『酉年生まれ』の芸能人は

『君の名は。』の神木隆之介 『逃げるは恥だが役に立つ』の星野源、石田ゆり子
『あまちゃん』ののん、有村架純、福士蒼汰 『NHK大河ドラマおんな城主 直虎』の柴咲コウ
『あさが来た』の鈴木梨央（ヒロインの少女時代の子役）

タモリ 福山雅治 きゃりーぱみゅぱみゅ 『NMB48』山本彩 『乃木坂46』橋本奈々未
『AKB48』渡辺麻友 『Hey Say JUMP!』山田涼介 知念侑李 『関ジャニ∞』横山裕

普段の心がけと自分の判断が生死を分ける

本校では、『日常生活の中での安全に対する意識の向上を図る』『生命の安全に対して関心を高め、緊急避難を必要とする場合に、安全かつ迅速に避難できる態度や技能の向上を図る』『自ら判断し、適切に行動できるような実践力の向上を図る』ことを目的に防災学習を実施しています。1月13日（金）は、地震と火災を想定した訓練を行い、その後消防署の協力を得て、煙道体験・消火器取扱訓練・消火訓練を行いました。

戦争は人災です。地震は大自然の営みであり、今のところ防ぐことはできません。年末には新潟県糸魚川市で大火事が起きました。昨年4月には熊本地震がありました。今、東京で関東大震災級の地震が起きれば、死者は15万人、建物の30%は焼け落ちると言われています。日本の国土は、いつでも、どこでも地震や地震による火災に見舞われる可能性が大きいことが分かります。誰も災害に遭いたいとは思いませんが、今後緊急に避難しなければならない場合がかなりの確率で起きることが予想されます。地震や災害の発生を予測することはできません。しかし、地震や火災による災害を未然に防ぐ、あるいは災害を少しでも少なくする事前の用意はできます。それが『自分の命は自分で守る普段からの心構えと危機回避能力』です。大人がいつもいるとは限りません。教師や大人の指示に従うだけでなく、自分の命、身体は自分で守るという能力を子どもにも身につけさせることが大切です。『地震が来たら、まず火を消す』『室内の安全なところや机の下などで安全を確保する』『揺れが収まったら、物が落ちてこない安全で広いところに避難する』『家族で避難するところや連絡する方法を確認しておく』等、いざという時にしっかりと行動ができるよう、時々家族でも話し合っていたいただければと思います。

